
哀シキ魔物（仮）

彩人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

哀シキ魔物（仮）

【Nコード】

N0387M

【作者名】

彩人

【あらすじ】

なんとなく思いつくまま書いた文です。

時間があれば連載用に考案したかったのですが…。

闇の魔物と一人のちっぽけな人間のお話です――。

暗い 暗い 闇の中
独り 私は おりました。

誰の目にも 触れぬ場所
決して 光の届かぬ場所で
私は 独り 泣いていたのやも知れません。

ここは暗くて 深い場所
声も届かぬ 深淵に
心はいつしか凍りつき
私は「自我^{わたし}」を失いました。

辿りつくは 人の果て
私は「魔物」になりました。

暗く 哀しい その闇で
生まれた魔物は 知りました。

光の意味を、言葉の意味を、生命の意味を、
悲しみを、怒りを、哀れみを……多くの事を知りました。

そしていつしか貴方と廻り合い
“生きる”強さを知りました。
“涙”の暖かさを知りました。

互いが互いが必要としたから、私たちは出会ったのかも知れない…
…。

——闇の暗さを知ったから、私は独りだと知った

お前の脆さが強さなら、私はその涙を守ろう

これは“哀しい魔物”と一人のちっぽけな“人間”^{ヒト}の物語……。

（後書き）

時間があれば連載用に考案しようと思っていたのですが、現時点ではこれ以上の連載は無理…orz

珍しくファンタジー路線です^^

誰かイメージして書いてくれないですかね??（^ー^:）
とりあえず、今連載中のモノが落ち着いたら再度考えようかと思
います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0387m/>

哀シキ魔物（仮）

2010年12月30日07時23分発行